

T S C ニュース 増刊

(「サッカー」って ???)

4年に一度のサッカーの祭典「2006 ワールドカップ・ドイツ大会」が、ついに始まりました。これから、決勝戦が行われるまでのしばらくの間、「サッカー」についてのいろいろな情報がテレビや新聞、雑誌、インターネットなどで見たり聞いたりする事と思います。・・・そこで、チームのみんなとお父さん・お母さんにも少しでも「サッカー」の事を知ってもらう為に、これから何回かに分けて、T S Cニュースの増刊として、「サッカーの歴史」「ルール」「おもしろ情報」などを紹介していきたいと思います。難しい言葉や分かりづらい文章も出てくるかも知れませんが、お父さんやお母さんに教えてもらったり、逆に教えてあげたりしながら、楽しく読んでもらえたらいいなあと考えています。それでは1回目の今回は・・・「サッカーの歴史」について！ です。

「サッカー」って、いつ頃、どこで始められたスポーツか分かる ???

・・・足を使ってボールのような物を蹴るという“遊び”は世界各地で非常に古い時代から行われていました。中国の前漢(今から 2200 年くらい前)の時代には「ツ・チュ」と呼ばれるものが、日本でも平安時代に「蹴鞠」(これは聞いた事があるよねえ)と呼ばれるものが、メキシコでもマヤ王朝時代に「神聖ボールゲーム」、イタリアでは中世紀に「カルチョ」と呼ばれるものなどなどが行われていました。しかし、現在のようスタイルの基礎は“イギリス”で発達したものとされています。だから「サッカーの母国イギリス」な～んていう事を言われたりします(ブラジルじゃないよ！イギリスだよ！)。

元々は数百人単位でひとつのボールのような物を、となり村の大きな木とか橋とかをゴールに見立ててそこへ運ぶ、という遊び？だったようです(となり村との戦いの時などは、敵の大將の首をボール代わりにして自分の村まで持ち帰ったとも...)。だから町の中や畑はとても荒れてしまったようです。イギリスのイングランド地方では1175年という、最も古い記録がありました。14世紀から16世紀にかけては国王も死者が出るほど激しく危険な為、「禁止令」を何度も出したようです(しかし、あまり効果はなかったようです)。

16世紀後半になると益々盛んになり、上流階級の人達が入学する“パブリックスクール”でも正式に取り上げられました。これがサッカーの発展に拍車をかけたようです。そして、19世紀に入ってようやく統一したルールが出来、1863年10月26日にフットボール協会が誕生したのです。この協会が決めたルールに従って競技するのを協会式フットボール(Association Foot Ball:アソシエーション フットボール)と呼び、後に Association の Assoc だけを残し、これに cer をつけた Assoccer の愛称で呼ばれるようになり、さらに As が省略されて Soccer:サッカー になりました。これがサッカーの語源です。しかし、日本以外でフットボール(football)をサッカーと呼んでいる国は少ないです。ほとんどの国ではサッカーはフットボールです！

1866年にオフサイドのルールが出来ましたが、手を使う事は許されていたようです。1870年になってゴールキーパー以外は手を使ってはいけないと決まったようです(このような事から、サッカーの本当の起源は、古代ローマ時代手を使っボールをパスしていく「ハルパスツム」というスポーツが起源ではないかとも言われているようです)。

いづれにせよ、今から約140年ほど前に、やっと現在のサッカーの形が出来てきたわけですから・・・めでたし、めでたし！とりあえず今回は、ここまでです！